

京都中部広域消防組合特定事業主行動計画の実施状況及び京都中部広域消防組合における女性の活躍状況の公表

(令和 8 年 7 月)

京都中部広域消防組合では、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成 27 年法律第 64 号。以下「女性活躍推進法」という。）に基づき「京都中部広域消防組合特定事業主行動計画」を策定・実施しています。今般、女性活躍推進法第 19 条第 6 項に基づき、行動計画の実施状況を以下のとおり取りまとめましたので公表いたします。

あわせて、女性活躍推進法第 21 条の規定に基づき、京都中部広域消防組合における女性の活躍状況を公表いたします。

《職業生活における機会の提供に関する実績》

(1) 採用した職員に占める女性職員の割合

	R8 年度 (R7 年度採用試験)	R9 年度 (R8 年度採用試験)	R10 年度 (R9 年度採用試験)	R11 年度 (R10 年度採用試験)	R12 年度 (R11 年度採用試験)
受験者数	32 人	人	人	人	人
採用者数	7 人	人	人	人	人
女性割合 (%)	1 人 14.3%	%	%	%	%

(取組内容)

令和 8 年度：・・・ホームページ・フェイスブックを活用した広報、構成市町の広報誌への掲載等

令和 9 年度：・・・

令和 10 年度：・・・

令和 11 年度：・・・

令和 12 年度：・・・

(2) 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

	R8 年度 (R7 年度採用試験)	R9 年度 (R8 年度採用試験)	R10 年度 (R9 年度採用試験)	R11 年度 (R10 年度採用試験)	R12 年度 (R11 年度採用試験)
受験者数(男性)	30 人	人	人	人	人
受験者数(女性)	2 人	人	人	人	人
女性割合 (%)	6.3%	%	%	%	%

(3) 職員に占める女性職員の割合及び派遣労働者に占める女性労働者の割合

	目標 (R13. 4. 1 現在)	R8 年度 (R8. 4. 1 現在)	R9 年度 (R9. 4. 1 現在)	R10 年度 (R10. 4. 1 現在)	R11 年度 (R11. 4. 1 現在)	R12 年度 (R12. 4. 1 現在)
全職員数	—	196 人	人	人	人	人
女性職員数	—	6 人	人	人	人	人
女性割合 (%)	3.2%以上	3.1%	%	%	%	%

(4) 管理職に占める女性職員の割合・各役職段階に占める女性職員の割合

	目標 (R13. 4. 1 現在)	R8 年度 (R8. 4. 1 現在)	R9 年度 (R9. 4. 1 現在)	R10 年度 (R10. 4. 1 現在)	R11 年度 (R11. 4. 1 現在)	R12 年度 (R12. 4. 1 現在)
管理職割合	—	0. 0%	%	%	%	%
消防長	課長補佐以上の 女性職員の割合 3. 0%以上	0. 0%	%	%	%	%
次長級		0. 0%	%	%	%	%
所属長級		0. 0%	%	%	%	%
副署長級		0. 0%	%	%	%	%
課長級		0. 0%	%	%	%	%
課長補佐 当直司令		0. 0%	%	%	%	%
係長級		6. 5%	%	%	%	%
主任級	—	5. 7%	%	%	%	%
消防士長 消防副士長 消防士	—	2. 6%	%	%	%	%

(取組内容)

令和 8 年度：・・・管理監督者を対象とした研修の受講

令和 9 年度：・・・

令和 10 年度：・・・

令和 11 年度：・・・

令和 12 年度：・・・

(5) 機会の提供に資する制度の概要

●セクシュアル・ハラスメント等対策の整備状況

- ・職場のハラスメントの防止及び対応マニュアル（チェックリスト）を整備済

●特定事業主として実施する教育訓練・研修の概要

(研修実績)

- ・女性消防官業務研修会の受講（令和 8 年度）

《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

(1) 離職率

R8 年度	離職率 (R7 年度実績)	離職者の年代別男女別人数								
		18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60
男 性 職員	0.0%	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
女 性 職員	0.0%	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
R9 年度	離職率 (R8 年度実績)	離職者の年代別男女別人数								
		18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60
男 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
R10 年度	離職率 (R9 年度実績)	離職者の年代別男女別人数								
		18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60
男 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
R11 年度	離職率 (R10 年度実績)	離職者の年代別男女別人数								
		18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60
男 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
R12 年度	離職率 (R11 年度実績)	離職者の年代別男女別人数								
		18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60
男 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女 性 職員	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※ 離職者…自己都合による退職等

離職率…自己都合による退職者等／全職員の数（男女別）

(2) 男女別の育児休業取得率及び取得期間の分布状況

	R8 年度 (R7 年度実績)	R9 年度 (R8 年度実績)	R10 年度 (R9 年度実績)	R11 年度 (R10 年度実績)	R12 年度 (R11 年度実績)
男性職員	取得率 50.0% 取得期間 計 0 年 10 箇月	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間
女性職員	取得率 0.0% 取得期間 <u>対象者なし</u>	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間	取得率 % 取得期間

(3) 男性職員の配偶者出産休暇（2日）及び育児参加のための休暇（5日）取得率並びに合計取得日数の分布状況

	目標 (R13. 4. 1 現在)	R8 年度 (R7 年度実績)	R9 年度 (R8 年度実績)	R10 年度 (R9 年度実績)	R11 年度 (R10 年度実績)	R12 年度 (R11 年度実績)
合計取得率	100%	取得率 9 人 100% 分布状況 5 日未満 5 人 55.6% 5 日以上 4 人 44.4%	取得率 % 分布状況 5 日未満 % 5 日以上 %	取得率 % 分布状況 5 日未満 % 5 日以上 %	取得率 % 分布状況 5 日未満 % 5 日以上 %	取得率 % 分布状況 5 日未満 % 5 日以上 %

※ 取得率は、配偶者が出産した男性職員のうち「配偶者出産休暇（2日間）」または「育児参加休暇（5日間）」を1日も取得した職員の割合としています。

(4) 超過勤務の状況

上限を超えて勤務した職員数

	R8 年度 (R7 年度実績)	R9 年度 (R8 年度実績)	R10 年度 (R9 年度実績)	R11 年度 (R10 年度実績)	R12 年度 (R11 年度実績)
男性職員	1 人	人	人	人	人
女性職員	人	人	人	人	人